



いなほ

稻積神社社報
第2号



年を迎えて

稻積神社
宮司 根津成雄

新しい良年を迎えて下さい。

今年はおかげを頂いて、健康で頑張ろうとか、今年こそは、「これこれの願い」をもって努力を重ねて良い年にしようとか、新年を迎えて一年の計画を立てて思いをあらためますが、このことは日本人のすぐれた生活の知恵だと思います。生きかされた生命の尊さ」という心を新しい年に生きる生命の尊さ」という心を新しい年にも一層あらわして頂きたいと思います。

可畏物を迦微とは云なり

尋常ならずすぐれたる徳のありて

かしきよのづね

本居宣長は、日本人の本来の心である「やまとこころ」を読みとりました。そして「古事記伝」という書物を著しました。

これはこの中の一節です。「神」とは「古事記」などの古典にみえる天地諸神をはじめとして、神社にまつられる神、また人はもちろん鳥獸木草や海や山など、何でないすぐれた徳、靈具があつて、おそれおおいような存在をいうのです。神の御恵は、私たちの気づかぬ所までいきわたる、広く篤いものに違いありません。初日と共に精進し御恵をお受け下さい。

あしあと

“どっこいしょの正の木祭

賑やかに祭行される”

去る五月一日より五日まで

平成六年度、稻積神社正の木祭が好天に恵まれ盛大に斎行されました。

例大祭は二日の前夜祭、商

工會議所奉納による献木祭に

始まり、三日例大祭、神輿渡御、奉納相撲、崇敬青年会主

催によるカラオケ大会、雅楽

演奏会など多彩な神賑行事が

行われ多勢の参拝者でにぎわ

いを見せました。

中でも神輿渡御は崇敬青年

会、稻積睦会の努力により、山梨のみこしといえども

ほどすばらしいみこしでした。

又、毎年、御旅所として御

協力下さいます総代様を始め湯田町、太田町の崇敬者の皆

様に心より御礼申し上げます。

ふとんに感謝 供養祭行なわれる



全国氏子青年協議会 第三十二回大会に参加して

崇敬青年会長 横川 久

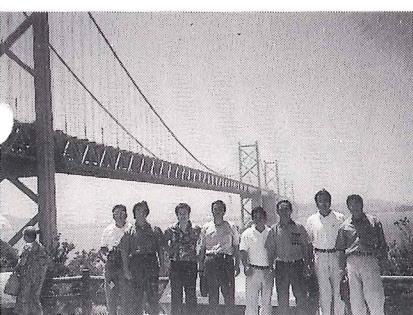


県内外より多勢の参拝者のある正の木祭にとって駐車場確保が長い間の懸案でありましたが、今年は湯田小学校の御協力を頂き運動場を駐車場としてお借りする事が出来ました。整理には、崇敬青年会、

山梨県わた寝具商工組合主催による第八回「ふとん供養祭」が十月一日斎行された。

今年で八回目となるこの供

養祭は寝具週間（十月一日寝



“どっこいでござした”

ソフトぶ、バーベキュー

湯田小一年 どひ あらた

ことしのなつやすみに、ソフトぶの人たちと、バーベキューにいきました。

おさけのこうじょうへいつたり、バスへのつてとてもたのしかったです。かえりにあそびました。つりばしさはさしあげこわかったです。でも、さいごはこわくなかったです。かえりに雨がふってきました。ぼくは、すこし、びよねになりました。らいねんもまたいきたいです。

ソフト部員の皆様に御奉仕いただき、事故も無く無事に祭

を治める事が出来ました。

御奉仕いただいた皆様方に心より御礼申し上げます。

（大祭初穂料奉納者御芳名簿は次号に掲載させていただきます）

（大祭初穂料奉納者御芳名簿は次号に掲載させていただきます）

（大祭初穂料奉納者御芳名簿は次号に掲載させていただきます）

（大祭初穂料奉納者御芳名簿は次号に掲載させていただきます）

この供養祭は、同組合青年部が企画したもので全国的にもほかに例のない祭であり、今後、供養祭が定着し、益々の発展が期待される祭である。

清淨なる火で焚き上げられた。祭である。

当日は県内各地より不用に来られた古い布団がたくさん持ち寄られ、お祓い祝詞の後、

ち寄られ、お祓い祝詞の後、

清淨なる火で焚き上げられた。

祭である。

祭である。

祭である。

にての本場讃岐うどんの味は色々な意味で、一生忘れられないほどの美味しいうどんでした。

レセプション等公式行事を無事終えた後は、ゴルフ組と観光組に分かれ、灼熱の四国を楽しめ、疲れて金比羅さんで再び合流して、さら

で、全国大会終了後の十一日佐藤会長が壇上に上りました。香川県は、水不足の真只中より時間給水制限が始まる事が決まっており、すべり込み開催だったようで、主催側の苦労がしのばれます。

広旗神社正式参拝後の境内にての本場讃岐うどんの味は色々な意味で、一生忘れられないほどの美味しいうどんでした。

香川県は、水不足の真只中より時間給水制限が始まる事が決まっており、すべり込み開催だったようで、主催側の苦労がしのばれます。

今回で二回目となるソフト部親子親睦会が去る八月二十日に十五名の部員家族の参加を得て行なわれた。（行程）

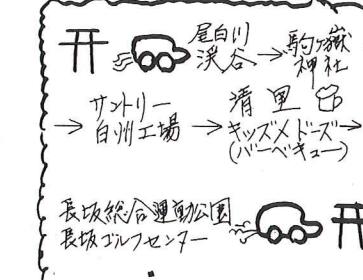
具の日）のメインイベントとして当神社で行なわれているもので、安眠と健康づくりを助けてくれた布団に感謝する

梨県氏子青年協議会が、「認証書」を賜わり、我らが氏青

ソフト部親子親睦会開催

佐藤会長が壇上に上りました。香川県は、水不足の真只中より時間給水制限が始まる事が決まっており、すべり込み開催だったようで、主催側の苦労がしのばれます。

香川県は、水不足の真只中より時間給水制限が始まる事が決まっており、すべり込み開催だったようで、主催側の苦労がしのばれます。



稲積神社関係者による、第一回目の親睦ゴルフ大会が、去る七月十九日に丘の公園清里ゴルフコースに於いて行なわれた。

参加者は文字通り日頃より神社の為に御奉仕いただいている、総代様、稲積神社甲府伊勢講、崇敬青年会、神社ソフト部、崇敬者、神社職員の面々、総勢十六名が参加した。当日は絶好のゴルフ日和に恵まれ、塩島総代様の始球式

ゴルフコンペ開催



稲積神社関係者による、第一回目の親睦ゴルフ大会が、去る七月十九日に丘の公園清里ゴルフコースに於いて行なわれた。

参加者は文字通り日頃より神社の為に御奉仕いただいている、総代様、稲積神社甲府伊勢講、崇敬青年会、神社ソフト部、崇敬者、神社職員の面々、総勢十六名が参加した。当日は絶好のゴルフ日和に恵まれ、塩島総代様の始球式



映えある第一回優勝者は稲積睦会の清水久様が、ベスグロ賞は塩島総代様が優秀なるスコアで勝ちとなりました。

第二回大会は、来年春を予定、どなたでも参加できますので、この冬に大いに自主トレに励んでいただき、次回をおたのしみに!!

映えある第一回優勝者は稲積睦会の清水久様が、ベスグロ賞は塩島総代様が優秀なるスコアで勝ちとなりました。

無事にラウンドが終了、割烹きよ春にて、表彰式、反省会を行ない第一回のゴルフコンペが無事終了した。

によりスタートした。

珍プレー、好プレーが続出し終始なごやかに進み、全員

無事にラウンドが終了、割烹きよ春にて、表彰式、反省会を行ない第一回のゴルフコンペが無事終了した。

雅樂が内

稻積神社雅樂会からの御案内

昭和六十年四月に発会し、今年で十年を迎える当雅樂会も、会員の皆様にささえられ充実してまいりました。

雅樂というと、お正月の音楽、神社の音楽、あるいは、結婚式の音楽というぐらいに受けとる人も多いかと思いまが、雅樂とは、天皇を頂点とする貴族社会を基盤として歴史を刻んで来た音楽芸能の総称ということです。そして、

三種に大別されます。

一、大陸伝来ではなく、日本固有のものとして扱われる七種目、いずれも、皇室の宗教的な儀式に用いられてきたものであるが種目によっては神社等でも行われた。

二、大陸から伝来した舞踊と音楽、すなわち舞楽、音楽のみについていえば、

唐樂と高麗樂である。舞

樂は、江戸時代までは、主として職業音樂家が伝承し、宗教的・非宗教的儀式に用いられたほか、純粹の鑑賞芸能でもあつた。

六月一日

昭和三十二年三月五日生



権利宣
篠原 康正

職員紹介

(一)における歌とは別に、貴族とその周辺で歌われた音楽、具体的には、催馬樂と朗詠の二種目。

三種に大別されるこれらの種目はいずれもかけがえのない伝統芸能であり音楽です。この伝統ある雅樂を始めてみたいと思われている方は是非御参加下さい。

毎週水曜日午後五時から七時まで稽古をおこなっています。詳しく述べは、社務所にお尋ね下さい。



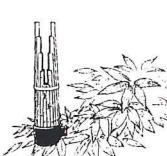
権利宣
保田 俊

六月一日

昭和三十三年三月五日生



権利宣
篠原 康正



新年初祈禱 御案内

「厄」とは、災、災難のこと。とて、「厄年」は、古来災難が多く障りのある行動や振舞いを慎む年である。厄年は、健康上、心理上からみても、それぞれ心身の転換期にあたり、又、社会的にも重要な時期といえます。



年のはじめは新たなる希望をいただき、心あらたまる時です。稻積神社では、特に新春のお祓い「初祈禱」を厳修しております。来る年が今年以上のより良い年となりますよう御祈禱されることをお勧めします。

御札に祈願名と願主の御名前を書き添え、御神前にて御

祈禱の後、御札と御神酒をお受け致します。

年のはじめは新たなる希望

頃がちょうど肉体的な変調や社会的な転機の時であるからで、科学的にも立証されてい

るところです。

こうした重大な時期に、「祈り」と「慎しみ」をもつて災難を乗り切る為に神社に参詣し、厄除祈願を受けることは古くから行なわれ慣習化されております。

災を福に転ずるために厄除祈願をお受けになりますようお勧めいたします。

女	男	厄	女	男	前厄	
13歳	13歳		S三十九年生	41歳	S三十年生	大厄
19歳	25歳		S三十八年生	42歳	S二十九年生	後厄
37歳	61歳		34歳	43歳	S二十八年生	

平成七年 厄年表(数え年)

御札に祈願名と願主の御名前を書き添え、御神前にて御

祈禱の後、御札と御神酒をお受け致します。

これらは迷信ではなくこの頃がちょうど肉体的な変調や社会的な転機の時であるからで、科学的にも立証されてい

るところです。

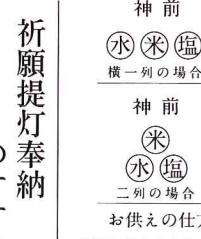
こうした重大な時期に、「祈り」と「慎しみ」をもつて災難を乗り切る為に神社に参詣し、厄除祈願を受けることは古くから行なわれ慣習化されております。

災を福に転ずるために厄除祈願をお受けになりますようお勧めいたします。

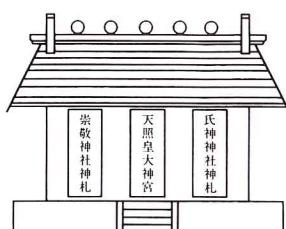
神棚のお飾りは、遅くとも十一月三十日までにします。昔から「一夜飾り」はよくないと言われ、大晦日に近い一日を選んで神棚の掃除を丁寧に行ない清浄にしてから新しい御神札を納めます。清々しい新しい注連に張り替えて下さい。

まだ神棚をおまつりしていない御家庭も新年を迎えるにあたり奉斎されではいかがでしょうか。

新しい年を迎えるにあたり神さまの新たな恩寵、つまり私たちを護ってくれる生命力にあふれた神靈の力をいただきます。



御神札のまつり方(三社造りの場合)
一社造りの場合は一番前に神宮大麻、次に氏神さま、崇敬神社神札



御神札のまつり方(三社造りの場合)
一社造りの場合は一番前に神宮大麻、次に氏神さま、崇敬神社神札

正ノ木例大祭を契機として 御加護を頂く日々をお過しに なるよう「祈願提灯」の奉納 をお勧め致します。

正の木例大祭を契機として
御加護を頂く日々をお過しに
なるよう「祈願提灯」の奉納
をお勧め致します。

神前に掲げ一年の御繁栄、御幸福と共に社頭の殷賑を図っております。

宏大無辺なる稻荷の神様の御加護を頂く日々をお過しになるよう「祈願提灯」の奉納をお勧め致します。

正の木例大祭を契機として
御加護を頂く日々をお過しに
なるよう「祈願提灯」の奉納
をお勧め致します。

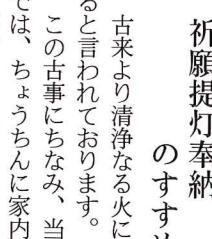
正の木例大祭を契機として
御加護を頂く日々をお過しに
なるよう「祈願提灯」の奉納
をお勧め致します。



古来より清浄なる火に神宿ると言われております。

この古事にちなみ、当神社では、ちよちんに家内安全

商売繁昌の祈願を書き入れ御



御神札のまつり方(三社造りの場合)
一社造りの場合は一番前に神宮大麻、次に氏神さま、崇敬神社神札

御神札のまつり方(三社造りの場合)
一社造りの場合は一番前に神宮大麻、次に氏神さま、崇敬神社神札

御神札のまつり方(三社造りの場合)
一社造りの場合は一番前に神宮大麻、次に氏神さま、崇敬神社神札

御神札のまつり方(三社造りの場合)
一社造りの場合は一番前に神宮大麻、次に氏神さま、崇敬神社神札

に感謝するとともに、これが

私たちの家族の除災と招福を祈り加護をいただけるようお祈りすることは、祖先より受け継がれてきた美風といえるでしょう。

正ノ木稻荷大明神

命繼く食もの衣もの住むいへも
稻荷の神の恵みなりけり

私たちの幸福の根本は、やは

り家庭の安泰にあるといえます。

一家がそろって、神棚の前で心を込めて拝礼し、神さま

甲府市太田町公園内鎮座
電話 (0552) 33-5573